

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	園芸が好きな利用者があるが、実施できる場所がない。また、以前は施設の裏手にある土地を借りて作業もしていたが、そこへの移動が危険で職員が付きっきりで行かなければならない。その為に、利用者が行きたい時間に行けず不満を感じている。	季節に応じた屋外作業で個々の楽しみ時間が持てるようにする。	庭に野菜や花が植えられるプランターを設置し、利用者と職員と一緒に、かつ安全に作業ができるようにする。	1ヶ月
2	20	今までも利用者の馴染みの人や場所への関わりの支援は行ってきたが、利用者の重度化で、更に生活歴を掘り下げることができず、個々に対応できる機会がなくなっている。	馴染みの人や場所との関係を保つことができるようにする。	担当者だけでなく、職員全員が日々の会話の中から、利用者大切にしてきた人や場所を把握して、その場所に出向く、見たり触れたりなど、それらとの関係が継続していける支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月